

御影だんじり瓦版



御影だんじりパレード

雨天中止

2015年5月3日(日・祝日) 時間/17:00~19:00

●御影クラッセだんじり広場 及びクラッセ南側道路

さわやかな春の風に乗って、東灘区内の各所から賑やかなだんじり囃子の音色が聞こえてくるようになり、うらかな春から初夏への移り変わりとともに、区内がだんじりまつり一色となる季節になりました。

精巧な彫刻や美しい幕で飾られただんじりが、勇壮なかけ声とともに区内狭しと駆け巡る姿は、見る者の心を熱く魅了します。また、地域の伝統やつながりを大切に、たくさんの方の気持ちが一つになって巡行することも、だんじりのもう一つの大きな魅力であります。

今年は、阪神・淡路大震災の発生から二十年の節目を迎えました。東灘区も甚大な被害を受けましたが、発生直後の救助活動等、そして、その後の復興の過程で発揮された地域の絆の強さは、だんじりを通じて培われてきた地域のつながりによる部分が大きいのではないのでしょうか。これからも東灘の大切な財産であるだんじりとともに、地域の伝統とつながりが受け継がれていくことを、心より願います。

最後になりましたが、だんじり巡行にご尽力いただいております地域の皆様、東灘警察署ほか各関係機関の皆様にお礼申し上げますとともに、東灘だんじりの一層のご隆盛をお祈り申し上げます。

東灘区長

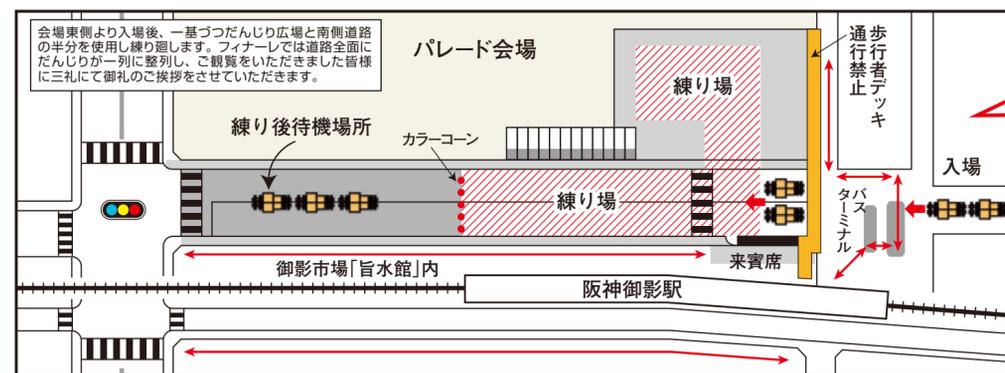


今年は阪神淡路大震災の復興20年を迎えました。恒例の「御影だんじりパレード」も早や14回目を迎え御影の年中行事としてすっかり定着し、年々多くの方が見物に来られています。これも「御影は一つ」の合い言葉の元、各自治会・青年部のご尽力と地域住民の皆様のおかげと感謝しております。

震災後、御影は大きく変貌しました。大小のマンション・戸建て等で住民の流入もあり、初めてだんじりを見られる方もおられます。だんじりはその地区、地区の伝統芸能の一つとして、この「御影だんじりパレード」を多くの方に見て頂くことにより、伝統芸能・伝統文化が守られていくと思います。御影だんじりパレードがこれからも御影の地域文化として、未永く継続・発展していけるよう今後もご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年度の開催にあたりご尽力いただきました御影連合会の皆様を始め、関係する皆様へ心より感謝申し上げます。

上石屋自治会 会長 時枝 昭男



歩行者迂回のお願い
御影だんじりパレードのため、阪神御影駅と御影クラッセを結ぶ歩行者デッキは通行禁止。御影クラッセ南側道路のパレード会場も通行が困難となります。歩行者及び自転車の方は迂回にご協力をお願いいたします。

御影は東日本大震災の被災地復興を応援しています。

「安全と警備に伴うご協力をお願い」
だんじりの運行に関しましては各地区の運行責任者の元、世話人が万全の注意を払って警備しております。ご見学の皆様もだんじりの動いているときなどに近づきすぎたり、前方を横切ったりなどの危険な行為をなされないようご協力をお願い致します。パレードの際にはだんじりに近づいていたげる時間を設けておりますので、その際に各町のだんじりを存分に楽しんでいただけたらと思っております。しかし、だんじりが動き出しますと、大変危険です。その時は世話人から案内を差し上げますので、楽しいパレードや祭礼を実行するため

にも、又、今後もこの地でパレードを続けて行く為にも、世話人安全協会、消防団員などの案内に従って頂きますように、皆様の協力をお願い致します。皆様もご存知の通り、数年前の明石市の花火大会での事故以降、警察側の警備に関する注意事項もかなり厳しくなっております。祭礼関係者も最善の注意を払いますが、ご見学の皆様も事故発生することないようにご協力をお願い申し上げます。

各時間は天候・交通状況等により予告なく変更になる場合があります。